


パテント部会 7月定例会のご案内

主催 (一社) 静岡県発明協会
産業財産権関連実務研究部会
協力 (一財) アグリオープン
イノベーション機構

産業財産権関連実務研究部会(通称:パテント部会)の第349回定例会を下記のとおり開催いたします。
新型コロナの感染状況に応じて、WEB開催にする可能性もあります。また、感染拡大状況および国・県・市等からの警戒情報によっては急遽、開催中止または内容変更が生じる場合もあることをご承知おきください。

記

日時	令和5年 7月19日(水) 13:30~16:30	
場所	静岡市産学交流センター (B-nest) 静岡市葵区御幸町3-2-1 ペガサート7階 1の島: 演習室2 2の島: 演習室1	
募集人員	1の島: 10名 2の島: 20名 先着順 (定員になり次第締切)	
内容	1の島 講座・演習『特許ことはじめ#2 特許・商標調査入門』 企業での事業展開や、ものづくりの際、先行技術調査や他社特許・商標への侵害可能性の把握等、特許や商標の調査は必須です。 今回、初心者やスキルアップを目指す方を対象に、J-Platpat を用いた特許・商標調査を、パソコン操作をしながら実習していただきます。 (検索用端末は演習室に備付のノートPCを利用します。) 講師: 吉田 典江 氏 INPIT 静岡県知財総合支援窓口 相談対応者 (元特許情報活用支援アドバイザー)	
	2の島 勉強会『知財係争の軟着陸を考えよう』 実際の知財実務の中で、紛争解決のために訴訟まで行くことは多くはありません。また訴訟まで至ってしまうと、知財スタッフの労力負担、企業の経済的負担は多大なものとなってしまいます。そこで、現実的な知財係争の解決策について、非体系的に知恵を出し合ひましょう。理路整然だけではなかなか解決の糸口は見つかりません。ということで本テーマを以下の形で考えてみましょう。 (1) 権利行使に関する規定のショートレクチャー (2) 経験者数名のパネルディスカッション (3) グループ分けしてのワークショップ形式のディスカッション 進行: 東山特許事務所 所長 東山 喬彦 弁理士	
参加費	会員は年会費に含まれています。非会員は年度内の初回は無料、2回目以降3,000円/回	
申込期限	令和5年7月12日(水) 必着	
お問合せ お申込み	WEB開催する場合に備え、受講者はメールアドレスの登録が必要です。(現在登録済みのアドレスと異なる場合は下記の申込み欄に受講用のメールアドレスを御記入下さい。) 一般社団法人静岡県発明協会 産業財産権関連実務研究部会 (パテント部会) TEL: 054-254-7575 FAX: 054-254-7663 E-Mail: support@shizuoka-ipc.gr.jp ホームページ: http://shizuoka-ipc.gr.jp/patent/ ←こちらからもお申込みいただけます	

FAX: 054-254-7663 一般社団法人静岡県発明協会 事務局行き

パテント部会定例会 参加申込み ※参加区分と参加希望の島に○を付けて下さい。

参加者氏名	参加区分	会員	AOI その他
参加希望の島	1の島 ・ 2の島		
会社・部課名			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail			

※ 本部会申込みにご提供いただいた個人情報、当協会の各種事業へのご案内以外には使用いたしません。

**** パテント部会の新型コロナウイルス感染症に対する取り組みについて ****

- * * * 研修会場への入場の際は手指の消毒(会場に準備)をお願いします。 * * *
- * * * 発熱症状(目安37.5度)など体調がすぐれない方の参加はお控え下さい。 * * *
- * * * 研修会の定員数を調整しソーシャルディスタンスを確保します。 * * *
- * * * 研修会場での案内に従って決められた席での受講をお願いします。 * * *